

MEMO DICE

メモリーダイス

人数：2～4人
年齢：8才から
時間：約20分

セット内容

カップ：10個
(赤、青、黒色の各色3個、
黄色1個。)



サイコロ：9個 (9種各1個)



コマ：4個
(白・紫・オレンジ・緑)



ゲームボード：1枚

ゲームの目的

プレイヤーはサイコロを1つだけ振り、その絵柄を全員が覚えたら、背景と同じ色のカップをサイコロにかぶせます。出た順にサイコロの絵柄を記憶していき正解すると得点がもらえます。最初に20ポイント獲得したプレイヤーがゲームの勝者です。

ゲームの準備

ゲームボードを机の真ん中に置き、みんなの手が届きやすい位置にサイコロとカップを置きます。各プレイヤーは自分の色のコマを決めボードの「1」のマスに置きます。マスの数字は各プレイヤーの点数表として使いましょう。

遊び方

最初にサイコロを振るプレイヤーを決め、時計回りに順番を交代していきましょう。このゲームは、前半はサイコロを振り絵柄を記憶した後カップをかぶせ、後半はカップを開けて絵柄を確認するという2段階で進めていきます。

前半：カップをかぶせる

順番が来たら、どのサイコロでもいいので1つ振ります。出た目の絵柄が他のプレイヤーに見えるように机の真ん中に置きます。全員がその絵柄を記憶します。そして背景と同じ色のカップをかぶせます。



一人のプレイヤーが振ったサイコロは赤色で傘でした。全プレイヤーが記憶したのちに、赤色のカップをかぶせます。

次のプレイヤーも同様に好きなサイコロを1つ振り、一列になるようにそのサイコロを先のカップの隣に置きます。絵柄を記憶した後、同じ色のカップをかぶせます。



次のプレイヤーが振ったサイコロは青色でゾウでした。赤色のカップの隣に置き、少し時間をおいてから青色のカップをかぶせて並べます。

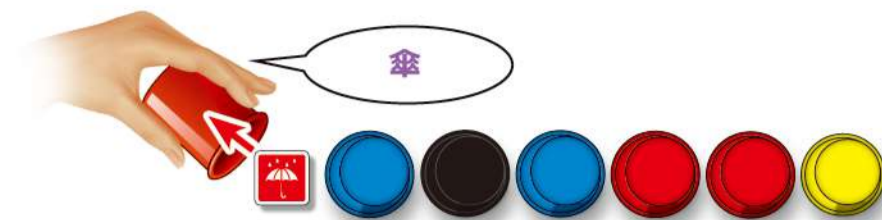
この動作を繰り返し、
●出た目の背景と同じ色のカップがなくなった場合、もしくは
●最後のサイコロを振った場合に黄色のカップをかぶせ前半が終了です。



一人のプレイヤーが振ったサイコロは赤色で亀でしたが、もう赤色のカップはないので、黄色のカップをかぶせ、前半は終了します。

後半：カップを開ける

黄色のカップをかぶせたプレイヤーから、1つ目のカップのサイコロの絵柄が何かを宣言してカップを開けます。見事合っていればそのカップを獲得し、次のカップへ挑戦します。



前半で黄色のカップをかぶせたプレイヤーから後半を始めます。記憶をたどり最初のカップのサイコロの絵柄が「傘」と宣言した後に、カップを開けるとサイコロも傘の目だったので、そのカップを獲得し、隣のカップのサイコロの目が何かをあてていきます。

間違ってしまったら、左のプレイヤーにそのカップを渡して順番を交代します。



次のカップは「扇風機」と宣言し、開けましたがゾウでした。間違えたそのカップを左のプレイヤーに手渡します。カップを受け取ったプレイヤーは次の黒色(3番目の)のカップのサイコロを思い出しながらあてていきます。これらを繰り返し最後の(黄色)カップまで進めます。

得点の獲得

全てのカップを開けた時点で、それぞれの得点を計算します。獲得したカップが得点となります。赤、青、黒色は各1ポイント、黄色のカップは2ポイントです。

それぞれ自分の色のコマを獲得ポイント分進めます。サイコロとカップを元の位置に戻し次のラウンドに進みます。黄色のカップを持っていたプレイヤーから始めましょう。

ゲームの終了

誰かが20ポイント以上獲得した時点でゲーム終了です。一番多くのポイントを獲得したプレイヤーがゲームの勝者です。同点の場合は、複数人を勝ちとします。



輸入販売元：株式会社ブラザー・ジョルダン社
〒631-0012 奈良県奈良市中山町1512-1
TEL：0742-40-4048 www.brjordan.com

